

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年7月30日 (2015.7.30)

【公開番号】特開2013-29830(P2013-29830A)

【公開日】平成25年2月7日 (2013.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-007

【出願番号】特願2012-139523(P2012-139523)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

H 0 1 L 27/32 (2006.01)

G 0 2 F 1/1368 (2006.01)

G 0 2 F 1/1345 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/26 (2006.01)

H 0 5 B 33/06 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 F 9/30 3 3 8

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 3/30 H

G 0 9 G 3/20 6 2 4 B

G 0 9 G 3/20 6 8 0 G

G 0 9 F 9/30 3 3 0 Z

G 0 9 F 9/30 3 6 5 Z

G 0 2 F 1/1368

G 0 2 F 1/1345

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/26 Z

H 0 5 B 33/06

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月16日 (2015.6.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の画素を有する表示部と、

外部から信号が入力される外部入力端子と、

前記外部入力端子と前記表示部とを電氣的に接続する信号線と、

前記表示部に共通電位を与える共通配線と、が基板上に設けられ、

前記外部入力端子は前記共通配線と前記表示部の間に設けられ、

且つ、前記共通配線は前記信号線と重ならないように設けられていることを特徴とする

表示装置。

【請求項 2】

複数の画素を有する表示部と、
外部から信号が入力される外部入力端子と、
前記外部入力端子と前記表示部とを電氣的に接続する信号線と、
前記表示部に共通電位を与える共通配線と、が基板上に設けられ、
前記外部入力端子は前記共通配線と前記表示部の間に設けられ、
且つ、前記共通配線は前記信号線と重ならないように設けられ、
前記共通配線は、前記表示部及び前記外部入力端子を囲って閉曲線をなすように設けられていることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の表示装置において、
前記画素は、少なくとも一のトランジスタと、当該トランジスタに電氣的に接続される画素電極と、を有し、
前記共通配線と、前記トランジスタのソース電極又はドレイン電極、ゲート電極又は前記画素電極のいずれかーとは、同一の導電膜を加工する工程を経て形成されたものであることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれかーに記載の表示装置において、
前記共通配線と、前記信号線とは、同一の導電膜を加工する工程を経て形成されたものであることを特徴とする表示装置。